

# 厳島湿生公園物語

中井町の生物多様性

昭和40年代以降  
水辺生物の  
生息環境の悪化！

- ・クズ
  - ・カナムグラ
  - ・セイタカアワガチソウ
  - ・アメリカセンダングサ
- など、乾燥・好窒素植物が繁茂

整備される前の状態



厳島神社



厳島湿生公園として整備した場所は、昔から地域で「弁天さん」として親しんでいた厳島神社が中央の浮島にあり、「厳島神社と鏡」など町の昔話として今に伝えられています。

厳島湿生公園は、湧水を水源とする湿地帯でさまざまな動植物が生育・生息し、神奈川県による「自然環境保全地域」に指定されています。

カサスケ



# みんなで再生した Nature we love, restored by everyone. うれしい自然

カワセミ



Point 1

湧水が湧き出る  
良好な湿地帯を再生  
Restoration of well-preserved wetlands with  
clean spring water flow

自然環境にふさわしい  
湿地帯を再形成

Reforming wetlands suitable for the natural  
environment

スズメソウ



厳島湿生公園が  
できるまで

How Itsukushima Wetland Park was established

## 厳島湿生公園整備の経過

- 以前 厳島神社を中心に、稲作が行われていた水路には、フナ、ハヤ、ドジョウ、ザリガニ、ホタルなどが多く生息。高度経済成長に伴う耕作放棄が進む
- 昭和49年7月 県の自然環境保全地域に指定
- 平成2年3月 厳島湿生公園整備構想策定
- 平成3年7月 県にて現地調査(自然保護センター、自然保護課、行政センター)
- 平成8年度 動植物の調査を実施、併せて地域住民とワークショップを開催。希少動物であるホトケドジョウが確認される
- 平成9年度 基本構想の策定
- 平成10年度 基本計画の策定
- 平成11年度 基本計画の見直しを実施(動植物が生息しやすい環境教育の場として整備)
- 平成12年度 用地買収に着手(平成13年9月調印)
- 平成13年度 厳島湿生公園として整備開始
- 平成15年度 厳島湿生公園開園



ホトケドジョウ(絶滅危惧1B類)

サワガニ



カルガモ



シユウキ



Itsukushima Wetland Park is a wetland area sourced from spring water. The park is designated as a "Nature Conservation Area" by Kanagawa Prefecture, where plants and animals grow and inhabit.

### Point 3

## 動植物への影響を極力小さく

Minimize impact on plants and animals

## 仮植や避難場所の確保など 動植物への配慮

Consideration for flora and fauna, including temporary planting and shelters

工法や工期については、  
生息している動植物に対する影響が極力小さくなるように、植物を一時仮植、水生動物の避難場所を確保しエリアを分けて順に行う、多くの水生動物が休眠中の冬季に短期間で行うなど、様々な配慮をしました。

整備の実施設前に、地域住民を対象にワークショップを開催し、蔵島神社及び周辺での昔からの利用状況や歴史、文化について話し合い、これらを基

本計画の策定に生かしながら、実施設計に反映させました。また、施工にあっても整備エリア内の下草刈りを地域住民とともにに行い、地域の自然環境再生への機運を高め、協働の取組で環境の保全に努めています。整備後の維持管理体制は、地域団体などによって行っています。

### Point 2

## 住民参加 協働で整備と保全

Maintenance and preservation with the participation and cooperation of residents

## 歴史・文化を反映し 地域の自然環境を再生

Reflecting history and culture and revitalizing the local natural environment

この場所は、もともと江戸時代よりも前からあったと言われているほど古い田んぼで、何組かの農家がお米を育てていました。農作業につれてきた赤ん坊を蔵島神社のところで寝かせていたり、夏になると子どもたちがせき止めた川で泳いだりしていました。お米をつくために順番で使う「番ぐるま」と呼ばれる水車もあり、昭和30年頃までは「バタン、バタン」とお米をつく音が響いていました。ここでとれたお米は冷たい湧き水のおかげで、とてもおいしかったです。

蔵島湿生公園 竹灯籠のタベ実行委員会  
会長 尾上文男さん

昔の蔵島神社

蔵島湿生公園 竹灯籠のタベ

### Point 4

## 住民・利用者が 楽しく利活用

The park is for residents to enjoy.

## 余暇活動や環境教育の場 町内外の人々の交流拠点

A place for leisure activities and environmental education, and a center for interaction between people from both inside and outside the town

整備に際し「住民や利用者が楽しく利用できること」(余暇活動の推進と環境教育の推進)というテーマも立てられました。整備を終えた湿生公園は、再び近隣住民の暮らしに欠かせない自然として、散歩やバードウォッチングなど多くの方が利用しています。また、自然観察や環境学習の場として、学校教育にも活用されています。近年では、町内外の多くの人々が交流する拠点としても位置付けられています。

地域住民と行政、ボランティアなどが協働で取り組む恒例行事。会場では来場者自らライターなどで竹灯籠のろうそくに点灯します。豊かな自然が広がる湿生公園に夕闇が広がる中、静かな水面に灯籠の灯りがゆらめく様子は幻想的です。



ホトトギス



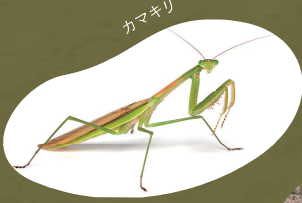
ホタルブクロ



珠イサギ



アブラハヤ(準絶滅危惧)



カマキリ



カウニメ



カントウタンゴボ



ニホンアマガエル



自然で遊びながら環境学習



地域の方がオブジェを手作り



ヒガンバナ



昔の蔵島神社



蔵島湿生公園 竹灯籠のタベ

## 自主防災組織活動の支援

Support for Voluntary Disaster Prevention Organizations

災害時の自助・共助を促進するため、総合防災訓練や出前講座を実施し、対応力を備えた自主防災組織の充実を図るとともに、防災リーダーの育成に努めます。

In order to promote self-help and mutual aid in the event of a disaster, we will conduct comprehensive disaster prevention training and lectures, enhance self-help organizations with the ability to cope with disasters, and train disaster prevention leaders.

# Tour 9 防災訓練

Disaster prevention training



防災備蓄倉庫から毛布なども運びだす。  
Transporting blankets and supplies from the disaster storage facility.

Nakai Town conducts comprehensive disaster prevention training to enhance community disaster preparedness.

We conducted disaster prevention training session at the Public facility, where residents stay overnight. The aim was to prepare them for disasters and help them learn how to make the right decisions. In this session, 9 residents from the local community associations, 5 "disaster monitors" who work to incorporate perspectives from women and businesses, and staff from the Regional Disaster Prevention Division participated.

On the day, we prepared for earthquake evacuation and spent the night in a Tatami room with tents set up in a simulated blackout. We relied solely on battery power throughout the night.

Participants inspected the water tank and disaster storage facility located behind the building, and actually transferred water from the tank into 20-liter containers using buckets. We received various feedback, such as the difficulty of carrying heavy loads which may be challenging for women and elderly individuals, the suggestion for having carts available, the need for ramps for wheelchair users due to the presence of gutters, and so on.

中井町では、地域防災力を高めるために総合防災訓練を実施しています。

また、災害時の心構えや適切な判断力を身につけることを目的として公共施設で宿泊を伴う防災訓練も実施。地元自治会から町民9人のほか、女性や企業の目線を取り入れるために活動する「防災モニター」5人、地域防災課職員らが参加しました。

当日は地震避難を想定し、停

電した設定で和室にテントを張り、蓄電池の電源のみで一夜を過ごしました。

参加者は建物の裏手にある受水槽や防災倉庫を視察し、実際に受水槽から20リットル用のポリタンクに水を貯めて運ぶ体験もし、「重くて女性や高齢者には運べない」「台車があると良い」「溝があり車椅子のための板も必要」など、さまざまな気付きを得ることができました。



井ノ口小学校での宿泊を伴う防災訓練では、感染症拡大防止に配慮した指定避難所の開設から運営までの一連の対応を確認。

The training session at Inokuchi Elementary School involved checking the entire process from the setup to the operation of the designated evacuation shelter. Infection prevention was also addressed.

町民一人ひとりが災害への心構えをしましょう。

自治会連合会長  
藤森正巳さん

"Everyone needs to prepare themselves for disasters."

Masami Fujimori  
Federation of the Community Associations chairman



# Tour 10

## 交通指導隊

Nakai Town Traffic Guidance Corps

### 交通安全意識の向上

Raising traffic safety awareness

子どもや高齢者を対象とした交通安全教育の充実や町交通指導隊員による街頭指導、交通安全啓発キャンペーンなどにより、交通安全意識の高揚と交通マナーの向上に努めます。

To promote awareness of traffic safety and improve traffic manners, They conduct comprehensive traffic safety education targeting children and the elderly, as well as street guidance by town traffic guidance team members, and traffic safety awareness campaigns.

中井町交通指導隊は、町内の道路交通の安全と交通道徳の普及高揚を目的として設置されました。

昭和44年に設立、徐々に隊員が増えて2024年3月現在18名が在籍しています。

隊員は基本的にボランティアで、普段はお仕事をしている方や、元消防団員、子育てを終え

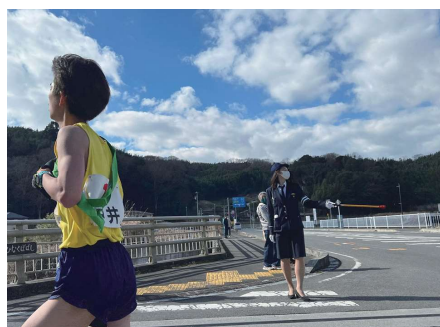
た父兄などさまざまな方が集まり、地域防災課と連携して行っています。

朝の通学時間帯の街頭指導は、交通量が多く、学童が通学する町内5カ所の交差点を警備しています。その他、保育園などでの交通安全教室の開催や、町のイベントや祭典の際の交通警備なども行っています。



「車を止めるのは私たちではなく、ドライバーの皆さんなので、啓蒙活動もがんばっていきたい」と話す、原田隊長。Harada leader says, "The drivers, not us, stop the cars. Our role is to engage in awareness-raising activities."

The Nakai Town Traffic Guidance Corps was established to promote and enhance traffic safety and awareness within the town. Established in 1969, the number of members has gradually increased to 18 as of March 2024. The members are volunteers, including full-time workers, former fire fighters, and parents whose children have grown up. They work in cooperation with the staff of the Regional Disaster Prevention Division. Every morning during school commuting hours, they guard five busy intersections in the town for students. They also conduct traffic safety classes at nursery schools and provide traffic security during town events and festivals.



中井町の皆さんの交通安全を一番に考えています。

中井町交通指導隊 隊長  
原田啓治さん

"Our first priority is Nakai Town's traffic safety"

Keiji Harada  
Nakai Traffic Guidance Team leader



駅伝大会での警備（上）と、井ノ口小学校での交通安全教室（下）の様子。町のイベントなどでは、交通案内も行っています。隊員の人数が多いほうが活動がしやすいため、随時募集しています。

Traffic guard at an Ekiden relay race (above) and a traffic safety class at Inokuchi Elementary School (below). We provide traffic guide at town events. We are recruiting members at any time to further our contribution.

食と特産品づくり

Food and local specialties

町内の飲食店・農家・事業者などと連携し、専門家の協力などを得ながら地場の農産物などを使った「里都まち♥なかいブランド」の開発支援や、認知度向上、販路の拡大に向けた取組を継続します。

In cooperation with restaurants, farmers, and businesses in the town, and with the help of experts, we will continue to support the development of the "Nakai's Best Products" made by local agricultural products, as well as efforts to raise awareness and expand sales channels.

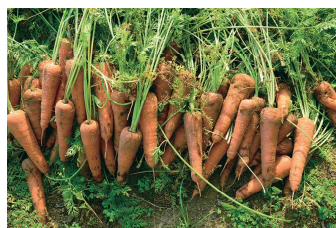


The sixth industry refers to a series of processes from production to processing and sales. We believe that promoting the sixth industry, through collaboration among agricultural, commercial, and industrial sectors utilizing primary agricultural products, can lead to increased value and differentiation for agricultural and livestock products. This initiative can also stimulate entrepreneurship, create new job opportunities, and contribute to the development of local agriculture.

As an example, the fields in Inokuchi Endohara, Nakai Town, have long been known for producing excellent carrots. Geological surveys have revealed that the soil in this area is particularly suitable for root vegetables. Consequently, "Midori no Oka Farm," an agricultural enterprise in the town, has taken some of the carrots grown in Endohara and utilized them in the sixth industry, developing a 100 % carrot juice made exclusively from Nakai Town-grown carrots. We are also engaged in various forms of support for such sixth industry products, including certification as Nakai's Best Products.



遠藤原の畑での収穫の様子。  
Harvesting in the fields of Endohara.



# Tour 11

## 6次産業

The Sixth Industry

6次産業化とは、生産から加工、販売までの一連の工程を行うことです。中井町では、1次産品を活用した農商工業者が連携した6次産業化を推進することで、農畜産物に付加価値が高まり、差別化されたブランド化につながることや、起業のきっかけとなって産業として新たな雇用を生み出し、地域農業の発展に貢献することが期待できると考えています。

例えば、昔から「良い人参がでる」と言われてきた中井町井ノ口遠藤原の畑は、地質調査で根菜類に適した土質であると判明しました。そこで、町内で農業を営む「翠の丘農園」では、遠藤原の畑で育てた人参の一部を6次産業化し、中井町産の人参100%のジュースを開発しました。



町では、中井町ブランド認定商品の認証も行い、こうした6次産業化商品に対して、様々な支援に取り組んでいます。



ワインのように天候などによって毎年味わいが変わるため、収穫した時期をラベルに入れるなど、デザインにも工夫をこらしている。ドレッシングなど使い方の提案も。

6次産業化にチャレンジしたことで視野が広がりました。

翠の丘農園代表 石橋雄二さん

"The challenge of the sixth industry has broadened my horizons."

Yuji Ishibashi  
Representative of Midori-no-Oka Farm



# Tour 12

## 里都まち CAFE

Satomachi CAFE

中井中央公園内にある、里都まち交流拠点「なかい里都まちカフェ」は、カフェスペースや中井町認証ブランドをはじめとする特産品の販売、プロモーションイベントへの協力など様々な活動を行なっています。

平日の朝にはカフェに協力する地元農家で構成された「ベジタブルサポーター」の皆さんが、収穫した野菜

を納品に訪れます。農家直送の新鮮な野菜を目当てに、近隣の市町村からも人が集まります。

カフェでは、この野菜をたっぷり使用した季節のメニューや、隣接する里都まちキッチンで中井産野菜を使ったピザ作りなど、食や体験を通して、観光客や町民へ中井の魅力を発信しています。

### 交流の場づくりの促進

Facilitating place for social interaction

地域住民や企業との連携・協働により活力を生み出す交流の場づくりを促進します。「里都まち交流拠点」における、中井町認証ブランド品・特産品・地元野菜の販売・PR、各種イベントなどを通じた交流機会の創出などを中心に長時間滞在して様々な楽しみ方ができる拠点づくりを促進します。

We provide vibrant social interaction spaces through collaboration and cooperation with local residents and businesses. At the "Satomachi Interactive Center", we create opportunities for interaction through the sale and promotion of Nakai's Best Products, other specialties, and local vegetables, as well as various events. Our aim is to facilitate the establishment of a hub where visitors can stay longer and enjoy various activities.



The Nakai Satomachi Cafe, located within Nakai Central Park, serves as a hub for social interaction, offering a cafe space, local products, promotional events, workshops, and various other activities. On weekdays, local farmers who support the cafe, known as "Vegetable Supporters", visit to deliver freshly harvested vegetables. People from outside the town also come to buy fresh vegetables. The cafe serves seasonal dishes using plenty of local vegetables. At the pizza oven in the Satomachi Kitchen next to the cafe, you can cook pizzas using vegetables grown in Nakai. We promote the charm of Nakai to both tourists and residents through cuisine and experiences.



中井産の野菜を使った、自慢の季節メニューです。

中井産野菜を使用した「季節の Pasta」  
"It's the best seasonal dish."  
"Seasonal Pasta" made with Nakai-grown vegetables



ベジタブルサポーターの農家の方が自ら野菜を棚に並べます。カフェの調理スタッフは、そこから野菜を選んで料理に使用します。

Vegetable supporter farmers personally arrange the vegetables on the shelves. The café's cooking staff selects vegetables from them for use in their dishes.

SPECIAL FEATURE  
Brand Of Nakai

なかいの逸品、  
太鼓判！



中井町では、町の魅力を、お伝えするため、ブランドコンセプトに合った優れたものを、町が推奨する里都まち(さとまち)なかいブランド「なかいの逸品、太鼓判！」として認証しています。ブランドの立ち上げからこれからは「育てる段階」へ。ブランドを支える3人が語ります。

ブランド認証  
商品紹介ページ



**みかん讃歌みかんラーメン**  
"Ode to Mikan" Mikan Ramen  
有限会社川口製粉製麺



**ぼんぼん麺**  
Pompon Noodle Soup  
有限会社金子製麺



**中井町産湘南オリーブ オリーブオイル**  
Shonan Olive Oil made in Nakai  
株式会社ファームビレッジ湘南



**山口トマトの彩りトマト**  
Colorful Tomatoes by Yamaguchi Farm  
山口トマト



**そのまんま緑(あお)みかん**  
Green Mikan Juice  
有限会社ジョイファーム小田原



**緑(あお)みかんシロップ**  
Green Mikan Syrup  
有限会社ジョイファーム小田原



**中井麦酒庵島ジンジャー(神社)ビア**  
Itsukushima Ginger(Jinja) Beer by Nakai Beer  
宮川酒店



**みかん讃歌大津みかんジュース**  
"Ode to Mikan" Mikan Juice  
金子さんちの柑橘



**こめ油とおからのマドレーヌ**  
Madeleines with rice oil and okara  
BISCO'S



**小生姜の佃煮おかず**  
Tsukudani of Small Ginger  
マルハン食品株式会社



**足柄ポッキン漬**  
Ashigara Ginger Pickles  
マルハン食品株式会社



**中井の真竹の子**  
Tsukudani of Bamboo Shoots made in Nakai  
マルハン食品株式会社



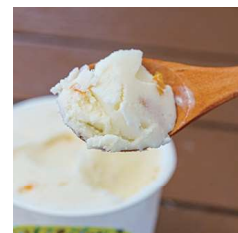
**土からこだわった100%CARROT JUICE**  
100%CARROT JUICE made from the soil  
翠の丘農園



**煌めき釉薬陶芸作品**  
Glimmering Glaze Ceramic Works  
有限会社高田プロジェクト



**中井スイーツきんかんジェラート**  
Kinkan Gelato by Nakai Sweets  
合同会社なかなか郷



**中井スイーツジンジャージェラート**  
Ginger Gelato by Nakai Sweets  
合同会社なかなか郷

## まちの人と 一緒に育てる 里都まちの宝

**田中** なかい里都まちカフェがはじまったころは、隣町のお菓子とかを販売していたけど、今はお客様に「中井町にはなにがあるの?」と聞かれても、自信を持って「中井ではこういうものを作ってます」と言えるようになったのがとても良かった。町役場の人も、ブランドができれば詰め合わせを手土産で使ってくれるようになったし。

**金子** ブランドが立ち上がった頃は、役場がお膳立てしていたけれど、生産者や販売者で自立していくために部会がなくなり、自分たちでやるようになって、まずは知ってもらうために発信することをコンセプトに、外に一生懸命売りに行っていたけど。

ような大きなところに出ないと人がたくさん来ない。でも、今度はたくさんさんの選択肢の中から選んでもらう必要があるから、それも大変。  
**金子** 商品のアイデアはたくさん出るんだけど、価値を知ってもらうのが課題。  
**田中** これからは、ファンを作るために、まずはまちの人に知ってもらうのがいんじゃないかなと思う。



里都まち♡なかいブランド推進協議会長

相原 尊行 さん  
AIHARA Takayuki



里都まち♡なかいブランド推進協議会前会長

金子 理恵 さん  
KANEKO Rie



里都まちカフェ店長  
田中恵里子 さん  
TANAKA Eriko

町内の人に食べてもらおうというより、まちの人にとって懐かしい味を知ってもらって、例えば法事の時の引き出物や、息子が来るから土産に持たせたいとか。外に持って行ってもらうのがいんじゃないかと思っているの。  
**金子** ブランドの認証の審査も厳しいですよ。もっと増えるといいけど、出せば受かるというも

のでもないし。  
**相原** 私が今年出した商品も落ちちゃったんだけどね(笑)。  
**金子** でも落とされても、ある程度改善点とかも示されるから。  
**相原** 町内にインターンやUターンで移住してきたパン屋さんがいっぱいできてきているじゃない? 例えば、そういう新しい方にもアピールしたいよね。

**田中** 甘いお菓子が増えるといいよね。パン屋さんだったら、ラスクと中井のミカンや蜂蜜を合わせたものとか。  
**相原** ブランドの商品を置いてもらうお店をもっと増やすのも大事だよ。しよちゅう目につくようになれば、ブランドの価値をもっと感じてもらえるようになると思うんだけどね。



これまで町外の様々なところで出店し、ブランドのPRをすることで、中井町を知ってもらうことにも貢献しています。

In order to promote attractions of the town, Nakai Town has certified various products as "Nakai's Best Products, Taiko-ban!" These are excellent products fit for its brand concept.

From the stage of launching the brand, we are in the phase of developing the brand now.

We have marketed and sold products in various places out of the town.

Getting people to know the brand, it has also contributed to know about Nakai Town.



地域コミュニティの活性化

Revitalization of the local community

自治会への支援や地域団体の組織形成・活動支援などにより、地域における共助や協働を促進します。

自治会への加入促進や業務の軽減に向けて、行政から自治会への行政依頼事務の見直しを図ると共に、外国人を含めた住みよいまちづくりに向けて、自治会の状況を把握するためのヒアリングを行うなど効果的な自治会の支援に取り組みます。

また、スポーツや趣味などを通じた活動団体を含めた地域活動団体に関する相談や情報提供体制の充実、町民と地域活動団体の活動をコーディネートすることにより、地域活動団体の組織の活性化を図るとともに主体的なコミュニティ活動を支援します。

We promote cooperation and collaboration within the community through support for the local community associations and assistance in organizing and facilitating activities for local organizations. We are working on two effective supports for the local community associations aimed at promoting membership and reducing their workload. One is to review the administrative requests to the local community associations from the administration. The second is to conduct hearings to understand the situation for creating a livable town, including foreigners.

In addition, we are enhancing support and information services for community organizations involved in sports and leisure activities, while helping activate these groups by coordinating activities between residents and local community organizations, and encouraging active community engagement.



遠藤自治会館でのこゆるぎ体操の様子。 Koyurugi Exercise at Endo Community Center

Nakai Town supports existing community association activities in order to strengthen salon activities.

For example, the Health Division and the community association are working together with the fitness specialists to promote "Koyurugi Exercise" to prevent falls and fractures among the elderly. The exercise sessions are held at local community spaces. This activity was recognized for being led by town residents for 20 years, and the town received the Chiyoda Health Promotion Award from the Chiyoda Health Development Foundation in 2013.

We are working with local community associations and neighbors to build a community that is a comfortable place for foreign residents to live.

We provide informations for foreigners in multiple languages and simple Japanese, and promote interaction with the local community.



北窪自治会に加入した外国人家族の歓迎会の様子。

A welcome party for the foreign family who joined the Kitakubo Local Association and a warmly written invitation in simple Japanese.



Tour 13 地域コミュニティ

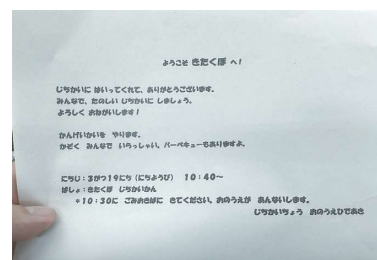
Local Community

中井町では、サロン活動を強化するため、既存の自治会活動を支援しています。

一例では、健康課と自治会が転倒骨折予防体操指導員と連携して、地域の通いの場などで高齢者の転倒・骨折を防ぐために「こゆるぎ体操」の普及に取り組んでいます。町民が主体となつて2003年から20年間活動を続け、2013年には一般財団法人千代田健康開発事業団から

チヨダ地域保健推進賞を受賞しています。

また、外国人が住みやすい地域を構築するため、外国人が地域で生活する際に必要な情報を、多言語や、やさしい日本語で提供したり、地域との交流を促進するなど、自治会や地域コミュニティと協力して、外国人が住みやすい地域を構築する取組を行っています。



やさしい日本語で書かれた自治会歓迎会への招待状。

An invitation to a welcoming party for the residents' association written in easy Japanese.

町民の皆さんの活動を支援します。

中井町社会福祉協議会  
大川善彦

"We support the activities of all town residents."

Yoshihiko Okawa  
Nakai Town Council of Social Welfare



# Tour 14

## なかいファンミーティング

### Nakai Fan Meeting

### シティプロモーションの推進

#### the City Promotion Strategy

中井町のシティプロモーション活動は、町民の参加と協力を得ながら推進することを目的としており、その考え方や取組指針などをまとめた「中井町シティプロモーション戦略指針」に基づき、町に関わる全ての人々の町への誇りや、愛着の醸成を促し、町と人とのつながりを深め、町の魅力を創り上げていきます。

The city promotion activities of Nakai Town aim to be driven by the participation and cooperation of town residents, outlined in the "Nakai Town City Promotion Strategy Guidelines". Based on this approach and framework, we strive to foster pride and passion for the town among all individuals involved, deepen the connection between the town and resident, and create the town's attraction.



The Nakai Fan Meeting is an activity where fans interested in the town gather, with the motto of "Fans taking the lead," to brainstorm and promote the town from a different perspective than the administration. The members are from a wide range of generations of the town, neighboring cities and towns, and even from outside the prefecture.

We designed motorcycle's license plate and created promotion banners to be placed on bridges in and outside of the town.

We created a photo book with the theme of "Everyday Life in Nakai Town" to discover Nakai Town as it truly is and to rediscover its charm. The photo book "Hibi no Uta, Poetry of Daily Life" features messages conceived by the members along with photographs they took themselves. A panel exhibition of the photo book was also held. We are promoting a lively and promising future for the town by creating opportunities for all members, including these "fans", to actively and continuously contribute as part of the community.



ナンバープレートには、中井町の魅力を象徴するダイヤモンド富士、中井中央公園ハートの丘、なかまるに加え、珍しい形状の砂口配水池の建造物をデザイン。横断幕のメッセージにはくすりと笑えるようなユニークなものも。

The license plates feature designs of Diamond Fuji, Nakai Central Park Heart Hill, Nakamaru, and uniquely shaped structure of the Sunaguchi Water Distribution Pond, which represent attractions of Nakai Town. The messages on the banner will make you smile.

なかいファンミーティングは、町に関心を持つファンが集まり、ファンが主体をモットーに、行政と違った視点で町のプロモーションを考え発信する活動です。町内、近隣市町、ときには県外のファンで構成される幅広い世代のメンバーと一緒に活動しています。

これまで、メンバーのアイデアをもと

に、中井町オリジナルナンバープレートを制作したり、町内外の橋などに設置する横断幕、懸垂幕を制作しました。

また、メンバーの「中井町のありのままを知ってもらいたい、魅力を再認識してもらいたい」と、そんな思いから、中井町の日常をテーマにフォトブックの制作に取り組みました。メンバーが考えたメッセージ、自ら撮影した写

真をもとにフォトブック「日日の詩（ひびのうた）」を制作。さらにはフォトブックのパネル展を開催しました。

こうしたファンをはじめとした町に関わるすべての方々に、自分たちができることを町の一員として自発的かつ継続的に取り組んでいただく機会を作り、いきいきとした未来あるまちづくりを推進しています。

フォトブック「日日の詩」を、ご覧いただけます。



フォトブック「日日の詩」  
こちらからPDFをダウンロードしてください。

Photo book "Hibi no Uta, Poetry of Daily Life"  
Download the PDF from QR code

## 町民の信頼に応える議会を目指して

We aim to be a council that meets the trust of the people.

議会は、町民の代表として選ばれた議員 12 名で構成されています。定例会は年4回開かれ、必要に応じて臨時会を開催しています。審議結果は「なかい議会だより」、ホームページ、議会中継などで公開されています。

The council consists of 12 council members who have been elected to represent the residents. Regular meetings are held four times a year, and additional meetings are held when necessary. The results of deliberations are made public through the 'Nakai Town Council News', the official website, and live broadcasts of the council sessions.

# Tour 15

## 議会

Town Council



議会は、町政運営に係る重要な意思決定と行政機関の監視だけでなく、町民の意見を反映した政策提案をする役割もあります。町民との意見交換の場、対面と動画配信による議会報告会、「こ

意見箱」などをとおして、より多くの町民の意見の把握に努めます。町政に町民の意思を的確に反映し、町民が望む暮らしを実現する、信頼に応える議会を目指しています。

The council not only makes important decisions related to the operation of the town government and monitors administrative agencies, but also makes policy proposals that reflect the opinions of the residents. We strive to obtain the opinions of as many people as possible.

We hold opportunities for exchanging opinions with residents, including face-to-face meetings, video-streamed council report sessions, and setting up suggestion boxes. We aim to be a trustworthy council that accurately reflects the will of the residents and realizes the lifestyles that the people desire.

「身近な議会」として多様な町民の意見を反映します。



左から森文嘉議長、石渡正次副議長

As an "accessible council," we reflect the opinions of a diverse range of town residents.

From left: Takeyoshi Mori, Chair / Shouji Ishiwata, Vice Chair



中井町議会の YouTube チャンネル  
Nakai Town Council's YouTube channel

なかい議会だより  
Nakai Town Council News

# Tour 16

## 町長 Cafe ミーティング

Cafe Meeting with Mayor

### 町民の声を広く聴き柔軟かつ的確に対応

Listening widely to the opinions of the people and responding flexibly and accurately

行政では、町民の思いに柔軟かつ的確に対応するため、町政懇談会やパブリックコメントを通じて、町民の声を広く聴き、行政サービスの向上と効率的な行政運営に努めています。

In our administration, we strive to listen widely to the thoughts of the people and respond flexibly and accurately. We gather feedback through town meetings and public comments to improve services and manage finances efficiently.

「Cafe ミーティング」は、町長が町民のもとを訪れ、町政全般について意見を直接聞く出張型地域懇談会です。

なかい里都まちCAFEや希望する場所のほか、Zoomを使ったWebミーティングなどで、町長と町民が直接フリートークで対話をする取組です。

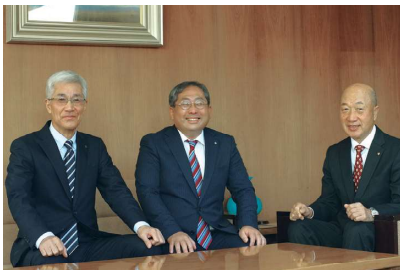


町政情報を発信するとともに、ゆったりとした雰囲気の中で町民や地域の声を幅広く聴取することを目的としています。

懇談テーマは町政運営全般ですが、特定のテーマを主題とする場合には事前に調整し、担当課職員も同席し、意見交換を行います。

Cafe Meeting with Mayor is an on-site regional round-table meeting. The mayor visits the people and directly asks their opinions about the town government in general. This is an initiative for direct free talk and dialogue between the mayor and residents. Meetings are held at the Nakai Satomachi CAFE, any location of their choice, or online using Zoom. The purpose is to provide information on town administration and to listen to a wide range of opinions from residents and the community in a relaxed atmosphere. The themes of the discussions are about town administration in general, but if a specific theme is discussed, it is coordinated in advance, and the staff of the section in charge will be present to exchange opinions.

町民の声をしっかりと受け止めて、政策に反映します。



左から鶴井淳副町長、戸村裕司町長、岩本明人教育長

"We listen closely to the voices of the people and implement policies accordingly."

From left: Jun Tsurui, Vice Mayor / Yuji Tomura, Mayor / Akihito Iwamoto, President of education board



お申し込みいただいた、中井町在住・在学・在勤の方や、中井町で活動する、おおむね5名以上のグループの方々と開催しています。

The meetings are held with groups of five or more participants, who are living, studying, or working in Nakai Town.



郷土文化の継承

The inheritance of local culture

地域資源を生かした文化交流を進め、美しい景観や歴史文化資源を発掘・保存・活用することで、魅力ある町独自の地域形成につなげていきます。文化財の価値を再発見し町内に存在する文化資源や郷土文化の継承を図ります。

We will discover, preserve, and utilize beautiful landscapes and historical cultural resources, promote cultural exchanges using local resources, and contribute to the development of an attractive and unique regional identity. We will rediscover the value of cultural assets and work towards the preservation of cultural resources and local heritage in the town.



The "Goshonomiya-bayashi", which has been passed down through the ages in Nakai Town, is a type of festival music. It is said to have been derived from Odawara-bayashi, and is performed at the annual Goshohachiman Shrine festival held on April 29 every year.

Four floats with sacred trees reaching to the sky stand in a straight line in front of the Torii gate, and the lively sound of Shagiri, or "shrine music," echoes through the town to welcome the Mikoshi. When the floats make three rounds of Shagiri's "sanban-nagashi", the festival atmosphere reaches its peak.

Shagiri is played inside the floats by a pair of drummers, one playing the large drum and the other the small drum. It's an original sound of Goshohachiman Shrine and a very sophisticated, difficult, and powerful musical performance.

The origin of Shagiri is unclear, and even for the same tune, the sound of the drums varies by region, including differences in pitch and speed. It's a unique tradition of Nakai that has been passed down from generation to generation, from children to grandchildren, and continues to be cherished and preserved in each local community.



「五所八幡宮例大祭」の神幸祭で演じられる「鶯の舞」は1977年に「かながわの民俗芸能50選」に選定されました。この舞は、日本全国に3例しかないといわれています。

The "Saginomai" performed at the Goshohachiman Shrine Festival was selected as one of the 50 best folk performing arts in Kanagawa in 1977. This dance is considered to be found in only 3 places throughout Japan.

# Tour 17

## 五所宮囃子の社囃

Shagiri of Goshonomiya bayashi

中井町に古くから伝わる「五所宮囃子」は、小田原囃子から派生したものとわれ、毎年4月29日に行われる五所八幡宮の例大祭で披露される祭囃子の一種です。

半分形、大久保、宮本、藤沢地区の四本の山車が天まで伸びる御神木を立て、鳥居の前に一直線に並び、五所宮囃子の音が街中に響き渡ります。

御社殿での式典が終わり一基目の神輿が境内からの階段を一步降り始めると、下で待つ4本の山車

が神輿を迎えるために順に社囃（しゃぎり）の「三番流し」を3周叩き、祭りの熱気は最高潮に達します。

この社囃は山車の中で演奏され、大太鼓と小太鼓の二人一組で行われます。速いテンポで息を合わせて演奏するため非常に高度で難しく、とても迫力のある五所八幡宮独特の囃子です。

社囃のはじまりはわかっておらず、同じ曲でも各地区によって太鼓の音の高さやスピードなど、音

色が異なります。

今でも地域ごとに子から孫へとつなぎ、代々守り伝えている中井独自の伝統です。



各地区の社囃は、こちらからお聴きいただけます。

五所宮囃子の社囃（しゃぎり）  
中井町公式 YouTube チャンネル



"You can listen to the Shagiri from each district on YouTube."

Nakai Town Official YouTube Channel

# Tour 18

## 国登録記念物 震生湖

Lake Shinsei, a registered national monument

### 地域資源をいかした拠点づくり

Creating a base that makes the most of local resources

五所八幡宮周辺及び震生湖は、地域の大切な資源と位置づけ、周辺も含めた環境の保全・維持管理と自然や歴史・文化とふれあう拠点、自然学習、郷土学習の場などとしての活用に取り組みます。

The Goshō Hachimangu Shrine area and Lake Shinsei are regarded as important local resources. We will also conduct environmental conservation and maintenance management, including the surrounding areas. We will also work on utilizing it as a base for interacting with nature, history, and culture, as well as for nature learning and local studies.

震生湖（しんせいこ）は、大正12年（1923）に発生した関東大地震により、斜面が幅約250メートルにわたって地すべりを起こし、藤沢川最上流部の「市木沢」を閉塞したことによって誕生した天然の湖（堰止湖）です。震災から100年以上が経過しても決壊せずに現存し、「湖面」



Lake Shinsei is a naturally dammed lake created by the Great Kanto Earthquake of 1923, which caused a landslide of about 250 meters wide on a slope and blocked Ichikizawa, the uppermost part of the Fujisawa River. In 2021, the lake was registered as a "National Registered Monument" (related to animals, plants, and geological minerals) due to its value as a precious record of the current geological movement associated with earthquakes. It is evidenced by the fact that the three primary features of the lake—its surface, collapsed areas, and damming sites—remain largely unaltered. It is also a valuable cultural asset that conveys the scale of the Great Kanto Earthquake. The lake is beautifully adorned with cherry blossoms and fresh greenery in the spring, and vibrant autumn leaves in the fall. Visitors can observe many wild birds, aquatic creatures, and insects.

「崩落地」「堰止地」の三要素がほとんど改変されずに確認できるため、「地震にともない地塊運動が生じることを現在に伝える貴重な資料」として、令和3年（2021）に「国登録記念物」（動物、植物及び地質鉱物関係）に登録されました。また、関東大地震の規模の大き



さを伝える貴重な文化財でもあります。春には桜、新緑、秋には紅葉が美しく彩り、多くの野鳥や水辺の生き物、昆虫類を観察できるため、中井町では、震生湖を自然体験と、防災学習の場として活用する取り組みを行っています。

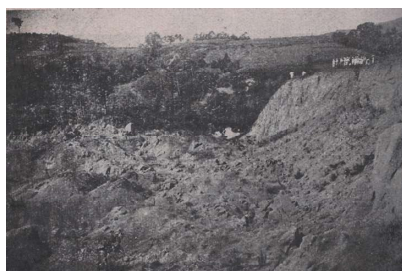
憧れと畏れ、人と自然の相反する結びつきを知る場です。



梶 真史さん

"It is a place to learn about the connection between people and nature."

Masashi Enju



大正12年（1923）頃の崩落現場（「うしろくぼの大陥没 大正十二年九月一日大震」落合政一 1925年『秦野誌並震災復興誌』より）

The collapse site around 1923, taken by Ochiai Seiichi and published in "Hadano Journal of Earthquake Disaster Reconstruction" in 1925.

# HISTORY

In 1908, Naka village and Inokuchi village merged to form Nakai Village.  
 On the occasion of the 50th anniversary of the establishment of the village system, Nakai Town was founded in 1958. At the time of its incorporation as a town, the population was 5,986.  
 Today, Nakai has grown to a population of 8,919 as of February 1, 2024, and further development is expected as a "Satomachi" where people can enjoy the warmth and peacefulness of a rural and the convenience and comfort of an urban lifestyle near by Tokyo.

## なかいの歴史

明治41年(1908)、中村と井ノ口村が合併して「中井村」が誕生しました。昭和33年(1958)には村制施行50周年を契機に、単独町制のもと今日の「中井町」が誕生しました。町制施行当時の人口は5986人でした。

令和6年(2024)2月1日時点の人口は8919人となり、今では、ぬくもりとやすらぎのある里山での暮らしと、都心からも近く、便利で快適な都市的暮らしができる、「里都(さと)まち」として、さらなる発展が見込まれています。

11	1999	12	中村小学校の南校舎新築工事完成
10	1998	10	かながわ・ゆめ国体開幕(フットボール成年男子第2部)
7	1995	4	保健福祉センターしらさぎ開館
平成 1	1989	4	県道秦野二宮線バイパス全線開通
63	1988	3	井ノ口公民館完成
56	1981	4	東名高速道路秦野中井インターチェンジ開通
55	1980	3	「町民憲章」「町の色」「町の鳥」を制定
54	1979	10	中井町役場の新庁舎完成
52	1977	6	井ノ口小学校の新校舎完成
50	1975	2	学校給食センター新築工事完成
49	1974	3	中井音頭を制定
48	1973	3	中井中学校の新校舎完成
43	1968	3	中村小学校の新校舎完成
38	1963	5	中井町章を制定
37	1962	3	小・中学校で完全給食実施
33	1958	4	中井村誕生50周年
25	1950	12	比奈窪〜大秦野間にバスが通る
昭和 3	1928	12	比奈窪〜二宮間にバスが通る
12	1923	9	関東大震災により、中井村では死者24人を出す
明治 41	1908	4	中村と井ノ口村が合併して中井村となる



中井村役場  
Nakai Village Office



関東大震災で被災した井ノ口尋常小学校  
Inokuchi Elementary School, damaged by the Great Kanto Earthquake





—— 中井町は、よく「何もないところ」と言われます。

けれども、きれいな空気、豊かな自然、ゆったりとした時間の流れ、そして人々のやさしさ、現代社会で生きていく中で忘れてしまったものが、ここにはあります。

右の文章は今から約三十年前、平成5年に刊行された

「中井町町勢要覧」に書かれていた言葉です。

とてもうれしいことに、

中井町には三十年たった今も、ここに書かれた全てのことが変わらずに残っています。

それと同時に、今を生きる私たちは、

社会の成長と、地の利を生かした

都市的暮らしをバランスよく調和させた

「里都まち」という、

新たな魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

そして、その主役は町民一人ひとりです。

*Nakai Town is often referred to as a place with "nothing". However, here in Nakai Town, you'll find clean air, abundant nature, a relaxed pace of life, and the kindness of its people — things that often get overlooked in the hustle and bustle of modern society.*

This sentence is from the Nakai Town Guidebook published in 1993. I'm very happy to say that even after thirty years, everything written here in Nakai Town remains unchanged.

At the same time, we, the people of today, are working to create a new attractive town called "Satomachi", which harmoniously balances societal growth with a city lifestyle that utilizes the blessings of the land. And the leading role in this process is played by each and every member of the town.

In this guidebook, we have spotlighted many people under the slogan "Everyone is the main actor! Nurturing an appealing Satomachi ♡ Nakai".

Not only adults, but also middle school students who will carry the next thirty years, were invited to join us. They sat around the table with the mayor, engaging in serious yet enjoyable discussions about the future of our town.

"People will shape the town." This is a phrase that Mr.Kazuo Yamaguchi, who nurtured the Matsumoto Takizakura, casually mentioned during our interview.

We, who live on this land, are the ones who best understand its true value.

We will continue to observe and listen carefully to all aspects of its activities, preserving and nurturing the charm of our town.

今回の町勢要覧では、二人ひとりが主役！

魅力育む里都まち♡なかい」という、まちのスローガンの通り

多くの町民にスポットをあてました。

大人たちだけでなく、次の三十年を担っていく中学生たちにも登場してもらい

町長とテーブルを囲み、とても真剣に、そして楽しく町の未来を話し合いました。

「人がまちをつくる」

これは今回の取材中に、まつもと滝桜を育てた山口一男さんが

ふいに口にされた言葉です。

この土地に息づく価値をもっとも知るのは、この土地に暮らす私たちです。

これからも、その営みのすべてに、自ら目をこらし、耳をすまして中井町の魅力を、守り、育んでいきます。

令和6年中井町町勢要覧 | CREDIT (敬称略)

表紙、50ページ写真：まつもと滝桜  
裏表紙写真：厳島湿生公園

33、34ページの生物写真提供：槐 真史・竹内 裕  
Biographies on pages 33, 34 courtesy of  
©Masashi Enju ©Yutaka Takeuchi

中井町公式ホームページ  
Nakai Town Official Web Site

<https://www.town.nakai.kanagawa.jp>

中井町公式 Instagram  
Nakai Town Official Instagram

@nakai\_town



町章  
Town Emblem



「中」と「い」をモノグラムに（組み合わせて記号化）したもので、円は和と協力、剣尖は向上発展をあらわしています。

The "中" and "い" are combined to form a monogram, with the circle symbolizing harmony and cooperation and the sword point symbolizing improvement and development.

中井町公式キャラクター「なかまる」  
The official character of Nakai Town: Nakamaru



なかまるという名前は、中井町の「なか」と町民が「まる」い輪になってほしいという願いから付けられました。町の鳥「しらさぎ」をかたどった帽子をかぶり、町の木「きんもくせい」や町の花「ききょう」の花を身に着けています。

The name 'Nakamaru' was given with the wish for the residents of Nakai Town to form a close-knit circle, combining 'Naka' and 'maru'. Nakamaru wears a hat in the shape of the town bird 'egrets' with the town tree 'osmanthus' and the town flower 'balloon flowers'.



2024  
NAKAI TOWN  
ADMINISTRATIVE  
HANDBOOK

